

### 夏本番!!海開き



7月7日、浜田町の浜田海水浴場で「夏季観光施設の安全祈願と開設式」が行われました。  
消防、警察、地元関係者など約40人が参加して、安全祈願の神事が松林の広場で行われた後、高須保育園の園児39人が、元気一杯に初泳ぎを披露するため海に飛び出していました。  
浜田、高須両海水浴場は、夏休み最終日となる8月31日まで営業されます。

### 高須駅の100周年を記念して



7月11日、高須町民会館で高須駅100年の記念式典が行われました。  
式典に先立ち、地元国鉄OBが昔の様子などを解説しながら100年前の旧大隅鉄道跡の歩行が行われました。  
また式典では写真展示や地元の中学生による列車に関する曲のブラスバンド演奏、昔の高須駅の思い出語りなどが行われ、参加者はかつての高須駅に思いを馳せていました。

講演

### 「大隅の歴史・文化」を語る



7月12日、リナシティのやで、国文祭「レイイベント」歴史と未来 大隅ふるさと講演会が開催されました。当日は薩摩藩の歴史に詳しい県立図書館長の原口泉氏による基調講演をはじめ、大隅の歴史研究で有名な九州大学名誉教授の秀村選三氏、かこしま探検の会の東川隆太郎氏の3人によるトークショーが行われ、観客は講師らのユニークな話に楽しく聴き入っていました。

表敬

### 国際協力体験でカンボジアへ



7月7日、県青少年国際協力体験事業でカンボジアへ派遣される鹿屋工業高校3年の久保佑太さんが市役所を表敬訪問しました。  
久保さんは「将来の夢である青年海外協力隊員に、一歩近づくと話していました。久保さんは現地で、青年海外協力隊員やNGOの活動現場の視察、学校訪問、現地住民との交流を行う予定です。」



7月21日、吾平町上名で吾平第2水源地区落成式が行われました。これは平成22年度から進めてきた施設整備の完成と水の供用開始に伴い実施したものです。  
式では、土地提供者への感謝状贈呈や、新水源の水の試飲が行われました。  
第2水源地区からは吾平町全給水区域の57%、1,760世帯に安定的に給水されることになります。

水産業



7月9日、鹿屋港沖合で、花岡小学校4年生の児童26人が、ふ化後3か月のマダいの稚魚の放流に参加しました。  
この放流は、「豊かな海づくり」を推進するために、毎年行われているもので、児童は「元気に大きく育ってね」と言葉をかけながら約7cmのマダいの稚魚約27,000尾を放流。  
稚魚は、元気に海へ泳いでいきました。

### マダいの稚魚を放流

行政



7月23日、市役所で「空き家バンク制度を利用した空き家の媒介等に関する協定調印式」が行われました。  
この協定は、市と県宅建業協会が、市内の空き家の有効活用のため、空き家の媒介等に関する相互の連携・協力等を図り、空き家バンク制度を円滑に推進するために締結したものです。  
今後、定住促進や地域活性化への効果が期待されます。

### 空き家の有効活用のために

### レスリング全国大会出場



7月1日、5月に開催された「県高等学校総合体育大会レスリング競技大会」で団体戦優勝、7階級で個人戦優勝を収め、8月開催のインターハイ出場を決めた鹿屋中央高校のレスリング部の監督、選手らが市役所を表敬訪問しました。

### 障害者ボウリング全国大会出場



7月14日、5月に開催された「第9回県障害者スポーツ大会」で第3位となり、「第15回全国障害者スポーツ大会」への出場を決めた小林岳弘さんが市役所を表敬訪問しました。小林さんは「全国大会優勝を目標します」と話しました。

### 少年ソフトボール全国大会出場



7月2日、5月に行われた「第29回全日本ソフトボール大会鹿屋児島県予選会」で優勝し、全国大会への出場を決めた野里ソフトボールスポーツ少年団のメンバーと監督が市役所を表敬訪問しました。

ボランティア

### 肝属川をきれいに



7月19日、下祓川樋渡橋から吾平町馬込橋までの肝属川流域で「第32回肝属川クリーン作戦」が開催されました。当日は、周辺の町内会や各種団体など81団体、約1,300人の市民が参加しました。

### 壮年ソフトボール全国大会出場



7月14日、6月に開催された「第30回全日本壮年男子ソフトボール選手権大会県予選」で優勝し、9月に開催される日本マスターズ大会への出場を決めた鹿屋KSCの選手と市ソフトボール協会の役員らが市役所を表敬訪問しました。

### イベント広場を清掃



7月24日、かのやイベント広場で鹿屋土木協同組合11社22人による河川護岸の清掃作業が行われました。参加した組合員は、水辺のステイジイベント広場周辺の高圧洗浄を行い懸命に清掃していました。